

The logo for Okamoto, featuring the word "Okamoto" in a bold, red, sans-serif font. The background of the slide is a dark blue gradient with a glowing blue globe on the left side, overlaid with a grid of lines and dots, suggesting a global network or technology.

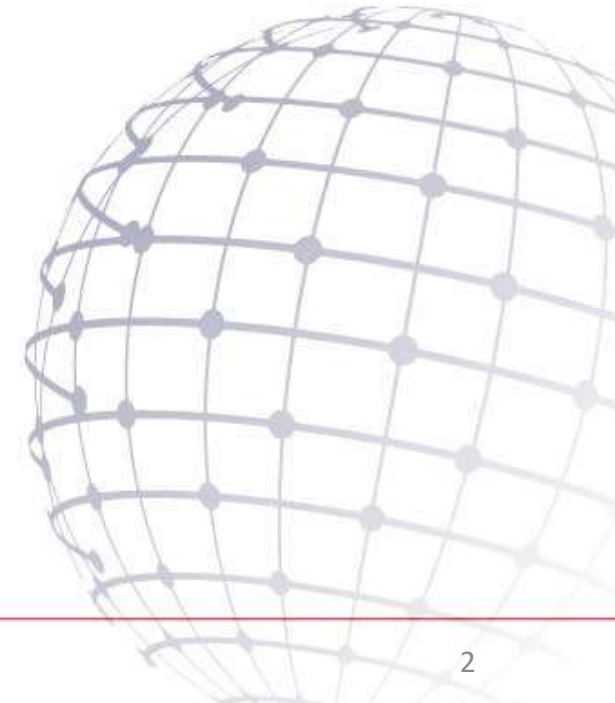
# Okamoto

株式会社岡本工作機械製作所  
( 証券コード : 6125 )

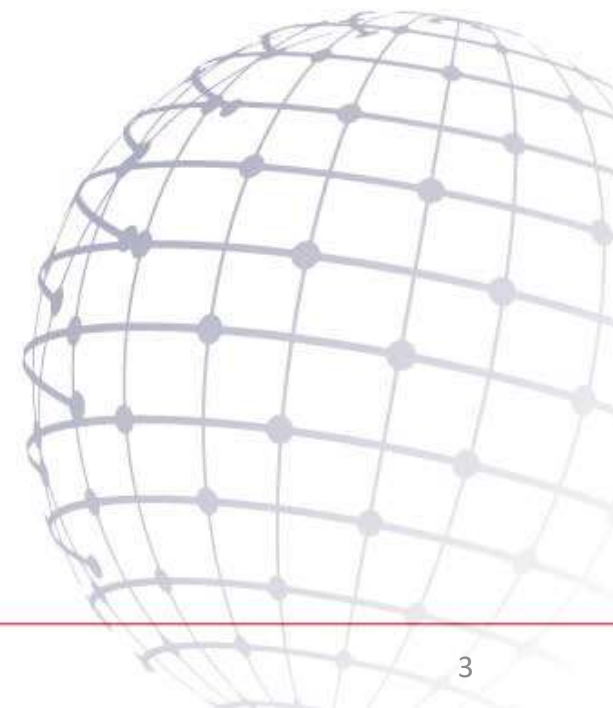
## 2020年3月期第2四半期決算説明会資料

1. 2020年3月期第2四半期決算概況
2. 2020年3月期 通期予想
3. 新中期経営計画SHINKA2022 サマリーと進捗状況
4. 2020年3月期第2四半期 トピックス

## Appendix



# 1. 2020年3月期第2四半期 決算概況



# 2020年3月期第2四半期の市場環境

## ■ 国内市場

- 工作機械業界向けの大型平面研削盤や、電子部品業界、金型業界向けの成型研削盤は堅調も、経済活動の先行き不透明感から設備投資意欲に陰りが見られ、受注は前年同期を下回る
- 半導体についてはデータセンター向け設備投資やスマートフォン需要は調整局面継続も、次世代通信規格5Gなど技術革新を背景にメモリ向け需要は拡大の兆しも

## ■ 海外市場

- 北米は新型の平面研削盤や円筒研削盤の受注は順調に推移も前年には及ばず
- 欧州も米中貿易摩擦やBREXITの懸念などから受注は前年に及ばず
- 中国では米中貿易摩擦の懸念などあり、特に工作機械関連で大きく落ち込みが発生、また生産拠点見直しもあり、全体的に低水準に推移しているが、高精度の引合いは増加傾向
- 東南アジアは中国からの生産移設の動きもあり、相対的に引き合いが活発

## 業績ハイライト

(単位:百万円、%)

	2018年9月	2019年9月	
	金額	金額	前期比増減率
売上高	15,792	17,295	+9.5%
売上総利益	5,042	5,404	+7.2%
販売費及び一般管理費	3,666	3,906	+6.5%
営業利益	1,376	1,498	+8.9%
経常利益	1,108	1,322	+19.3%
当期純利益	919	1,075	+16.9%

※小数点第2位を四捨五入

(単位:百万円)

	2019年3月	2020年3月 (予想)
	金額	金額
設備投資額	1,328	1,473
減価償却費	1,166	1,256
研究開発費	130	92

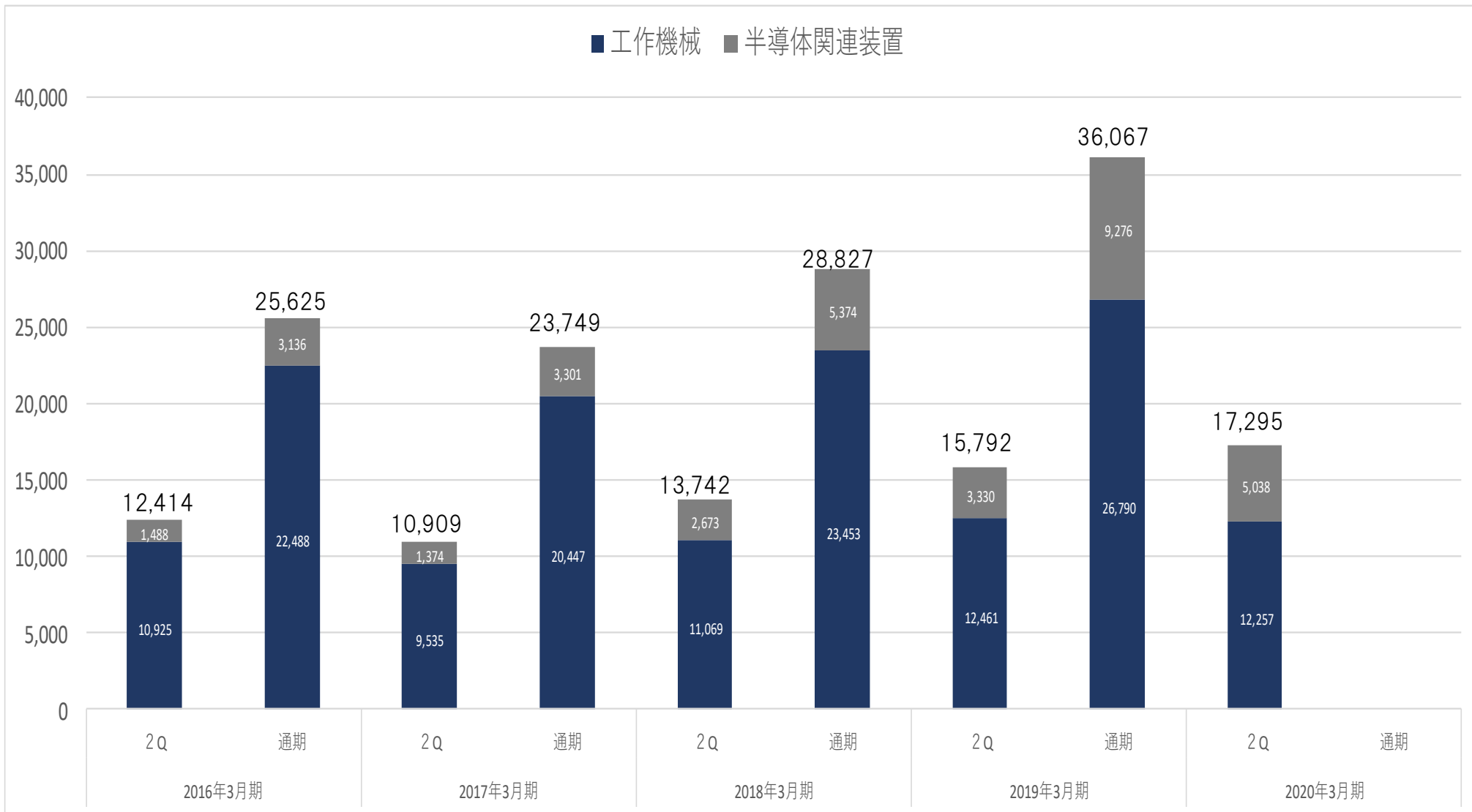
  

為替レート	2018年9月	2019年9月
米ドル	110.71	108.67
シンガポールドル	81.67	79.17
ユーロ	129.78	120.91
タイバーツ	3.40	3.49
人民元	16.64	15.64

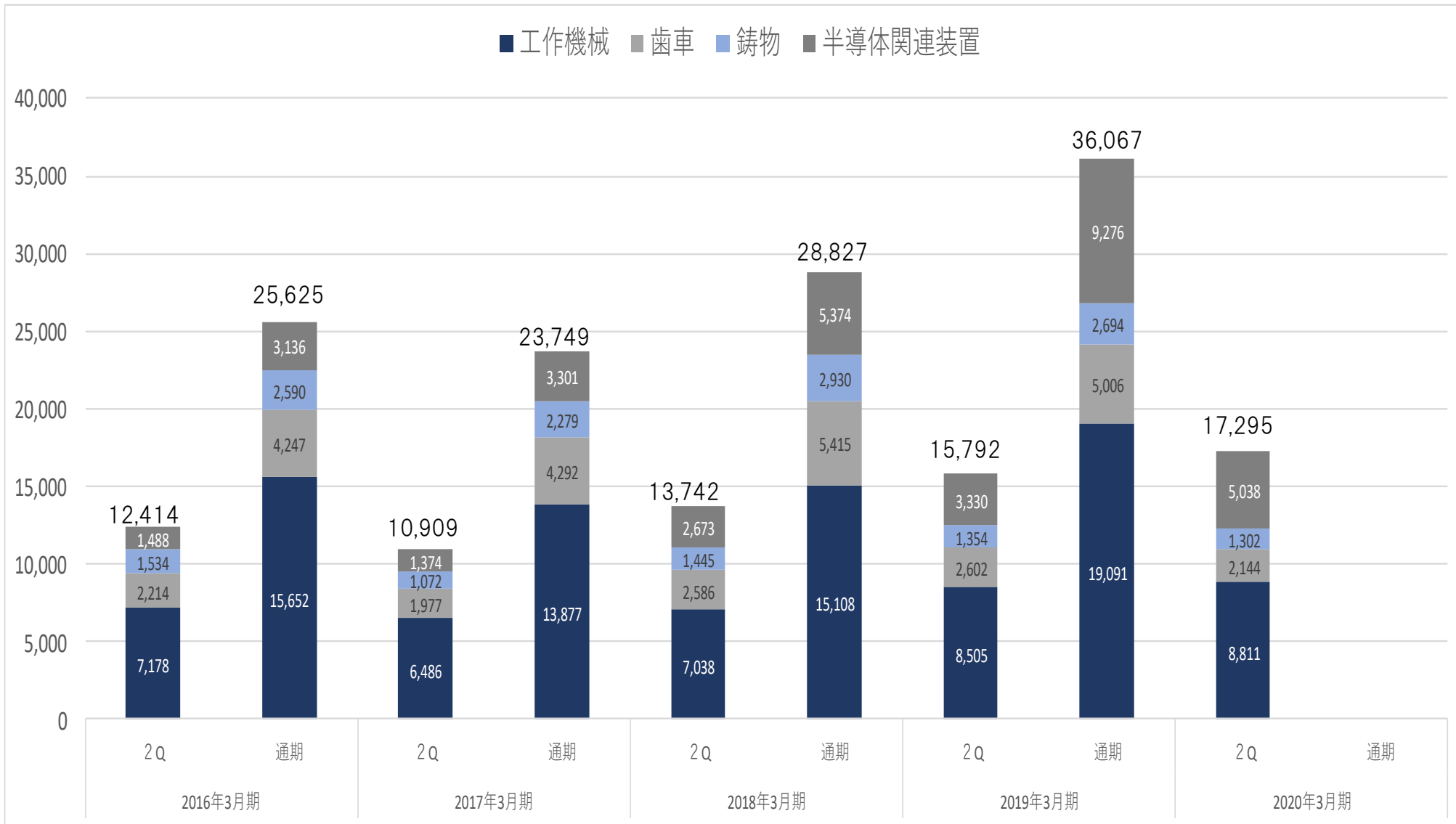
※期中の平均レートで記載しております。

- 前期比で売上高は15億3百万、9.5%増加。営業利益は1億22百万円、8.9%増加
- 工作機械、半導体製造装置とも前期受注の好調さを受け売上高は前年同期を上回る
- 特に半導体は第2四半期に前期受注の大型案件が集中

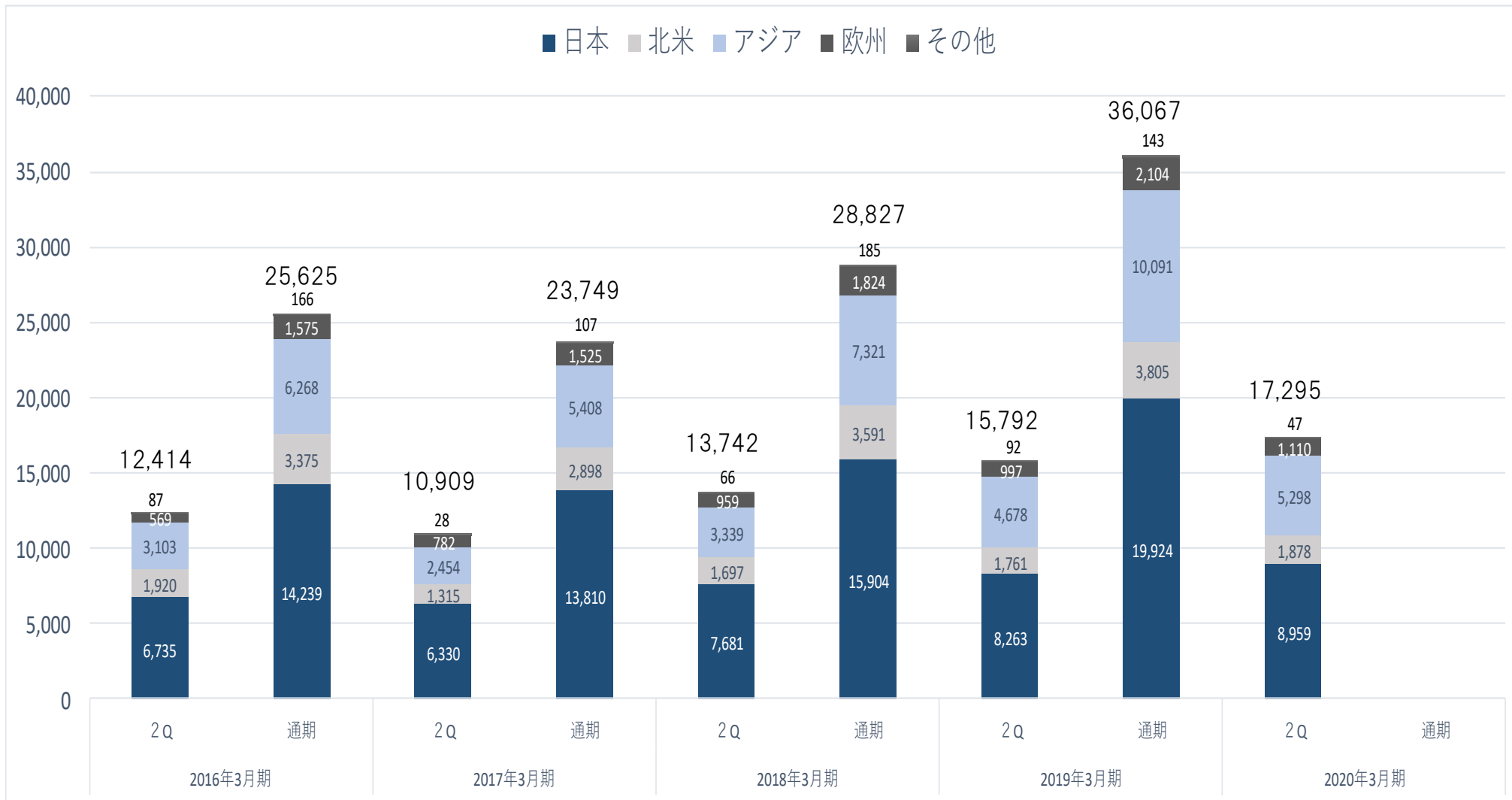
## セグメント別売上高推移



## セグメント別売上高推移②

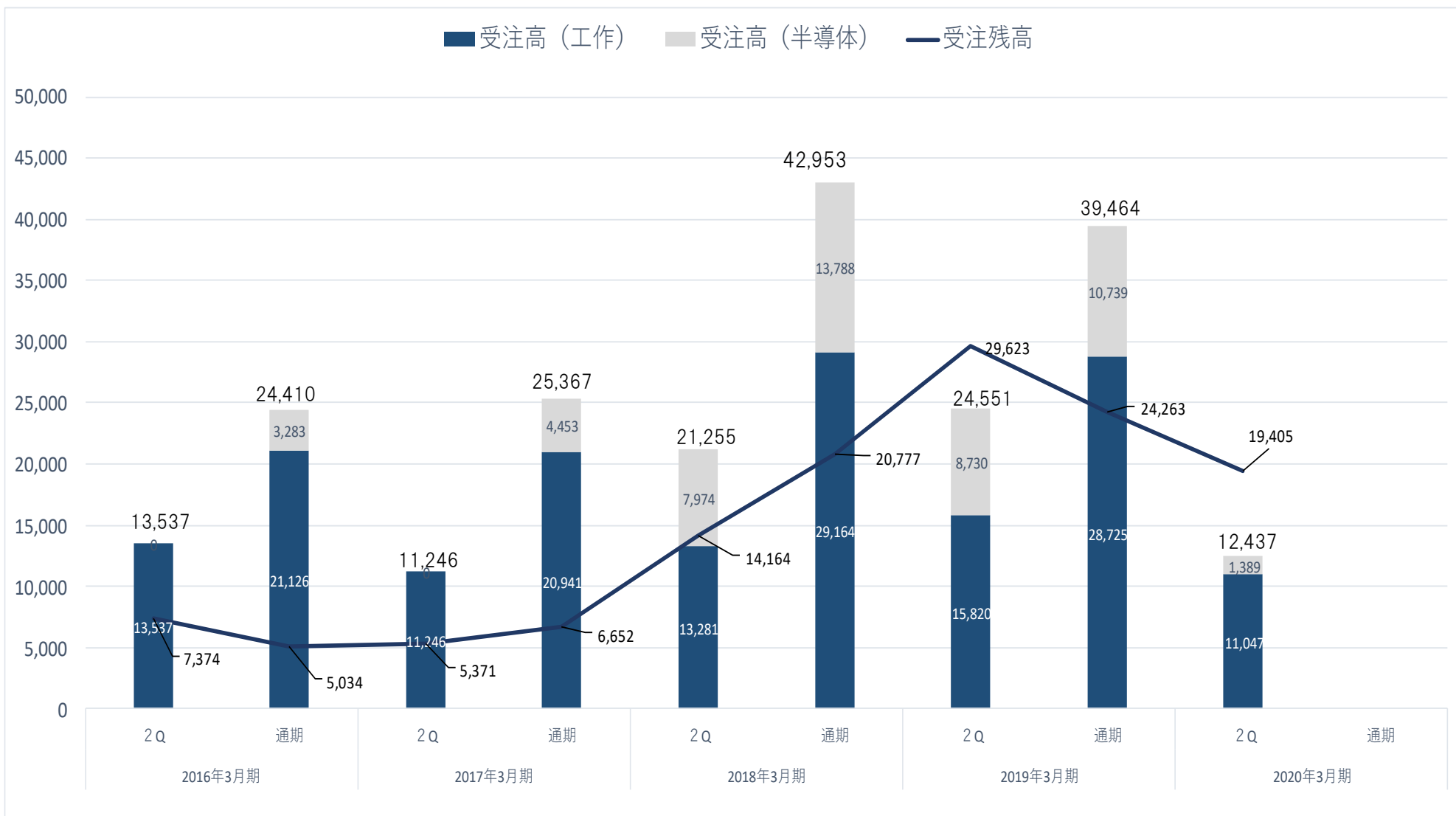


## エリア別売上高推移





## 受注・受注残高



## 比較貸借対照表

(単位:百万円)

	2019年3月	2019年9月	
	金額	金額	対前期末比
流動資産	24,943	23,375	▲1,568
現金及び預金	4,363	3,879	▲484
受取手形及び売掛金	10,329	7,583	▲2,746
棚卸資産	9,984	11,495	+1,511
有形・無形固定資産	9,839	10,124	+285
投資等	1,844	1,841	▲3
資産合計	36,627	35,341	▲1,286

(単位:百万円)

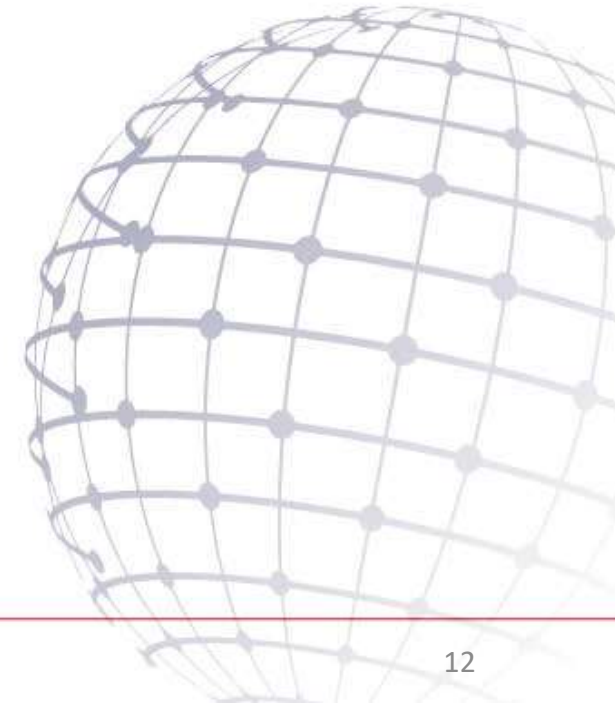
	2019年3月	2019年9月	
	金額	金額	対前期末比
負債合計	24,069	22,125	▲1,944
流動負債	18,496	16,983	▲1,513
固定負債	5,573	5,142	▲431
純資産合計	12,557	13,216	+659
負債資本合計	36,627	35,341	▲1,286

## 比較キャッシュフロー計算書

(単位:百万円)

	2019年3月	2019年9月	
	金額	金額	対前期末増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,355	882	▲3,473
税引前当期純利益	3,520	1,322	▲2,198
減価償却費	1,166	637	▲529
売上債権の増減 (▲は増加)	▲2,029	2,680	+4,709
棚卸資産の増減 (▲は増加)	▲1,943	▲1,602	+341
仕入債務の増減 (▲は減少)	1,947	▲792	▲2,739
その他	1,693	▲1,363	▲3,057
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲917	▲620	+297
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲2,628	▲689	+1,939
換算差額	26	▲65	▲91
現金・同等物残高	4,291	3,798	▲493

## 2. 2020年3月期 決算予想



# 2020年3月期の工作機械関連の市場環境見通し

## ■ 国内市場

- 設備投資は、能力増強投資や人手不足に対応した省力化投資を中心に増加を期待
- 歯車は一定レベルの受注を確保しているものの米中貿易摩擦の影響を受け減少を予想
- 鋳物も経済動向の影響を受け前年を下回る数字を予想

## ■ 海外市場

- 北米は医療機器・航空機部品を中心に底堅い動き
- 欧州はドイツ・イタリアなどで自動車関係が減速し始めているが、好調な航空機関連に期待
- アジアでは中国からの生産移管増加も含めて引き続き堅調、中国はやはり減速感強い

# 2020年3月期の半導体関連装置の市場環境見通し

## ■ 国内市場

- 足元では半導体設備投資低迷も、下期以降、5G、自動車のAI化やIoT、データセンター向け半導体需要の回復を期待
- ストレージ関連の投資に積極的な動きが見られメモリー関係に期待

## ■ 海外市場

- 中国においては、300mmウェーハ新興メーカーも投資判断に慎重さが増すものの、部分的には積極的な動きも
- 既に装置を導入、生産を開始したメーカーは次の量産投資計画の実行タイミングを窺う局面

## 通期業績予想

(単位:百万円、%)

	2019年3月	2020年3月 (予想)	
	金額	金額	前期比増減率
売上高	36,067	36,000	▲0.2%
売上総利益	11,856	11,749	▲1.4%
販売費及び一般管理費	7,926	8,749	+9.7%
営業利益	3,929	3,000	▲23.6%
経常利益	3,522	2,850	▲19.1%
当期純利益	3,224	2,200	▲31.8%

※小数点第2位を四捨五入

(単位:百万円)

	2019年3月	2020年3月 (予想)
	金額	金額
設備投資額	1,328	1,473
減価償却費	1,166	1,256
研究開発費	130	92

為替レート	2019年3月	2020年3月 (予想)
米ドル	111.07	108.00
シンガポールドル	81.73	80.00
ユーロ	128.26	125.00
タイバーツ	3.43	3.40
人民元	16.50	16.00

※期中の平均レートで記載しております。

# 3. 新中期経営計画SHINKA2022 サマリーと進捗状況

# *SHINKA*

# 2022

～進化・深化～

- Evolution / Profound -



# 市場環境認識

世界経済については米中冷戦の影響など、不透明要因が多いものの、自動運転やAI、IoT、5Gなど情報革命・通信革命に伴う技術開発の加速化を予想  
半導体需要、工作機械需要とも底堅い推移を予想

## 工作機械 (国内)

- ・ 最終需要者として主力の自動車産業は横ばい若しくは緩やかな需要増加見込み
- ・ 累積販売台数は一定数存在

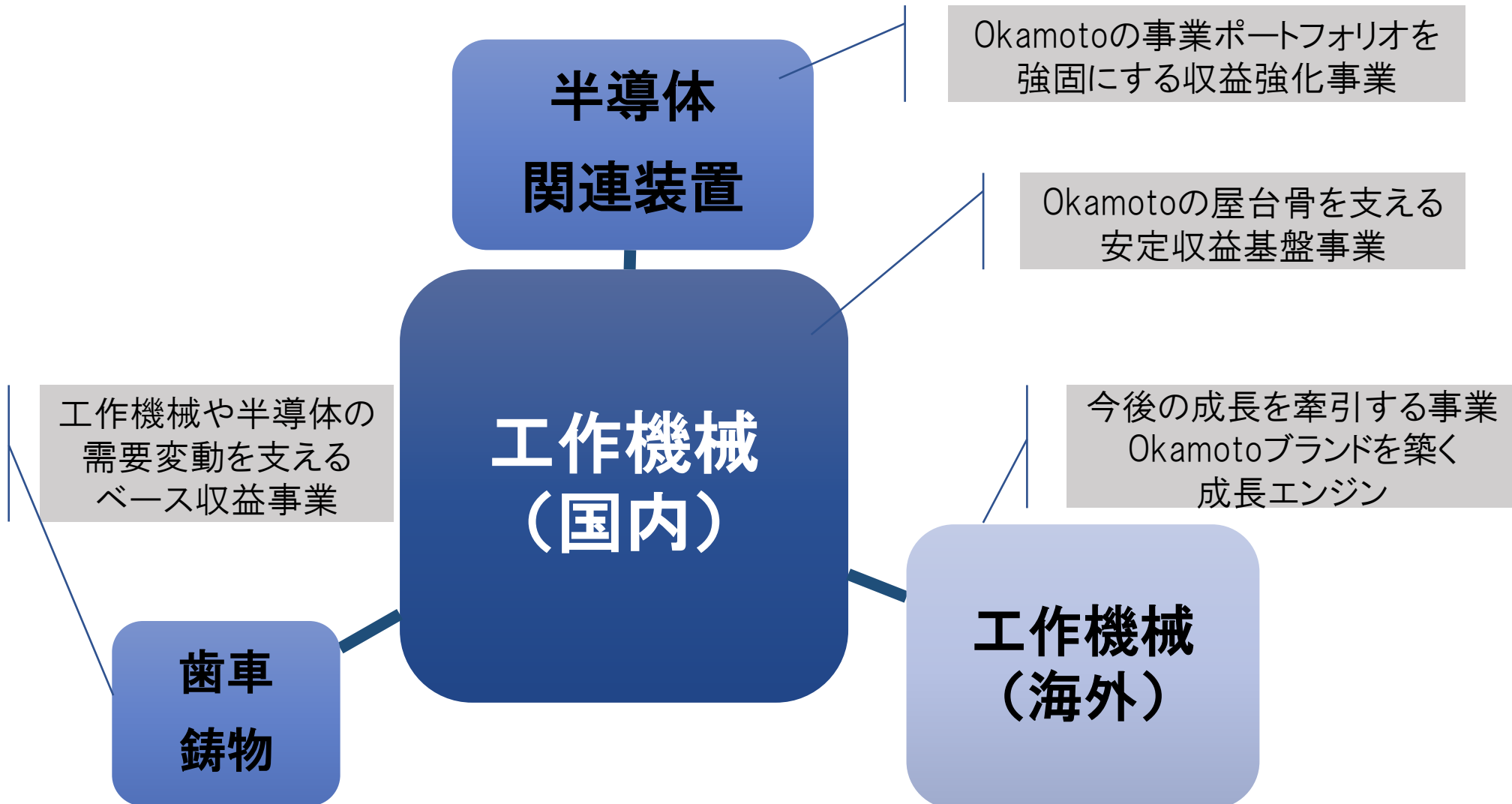
## 工作機械 (海外)

- ・ 米中冷戦、英国のEU離脱など、米国、欧州、中国とも政治リスクは抱えるものの当社にとってシェアの低いブルーオーシャン市場、成長市場は存在

## 半導体関連装置

- ・ 短期的にはスマートフォン需要の停滞、米中冷戦に絡む中国の落ち込みなどのリスクをはらむも、中長期的には各産業のデジタル化による需要の増加を想定

## 各事業セグメントの位置づけ



## 安定した収益を 確保できる企業

ダウンサイドに強い安定した  
収益基盤の強化

持続的成長のための  
エンジン事業の育成

Okamotoブランドの再構築

### 顧客ライフタイムバリュー強化

B to B → B with B

サービス体制拡充、高付加価値機拡販

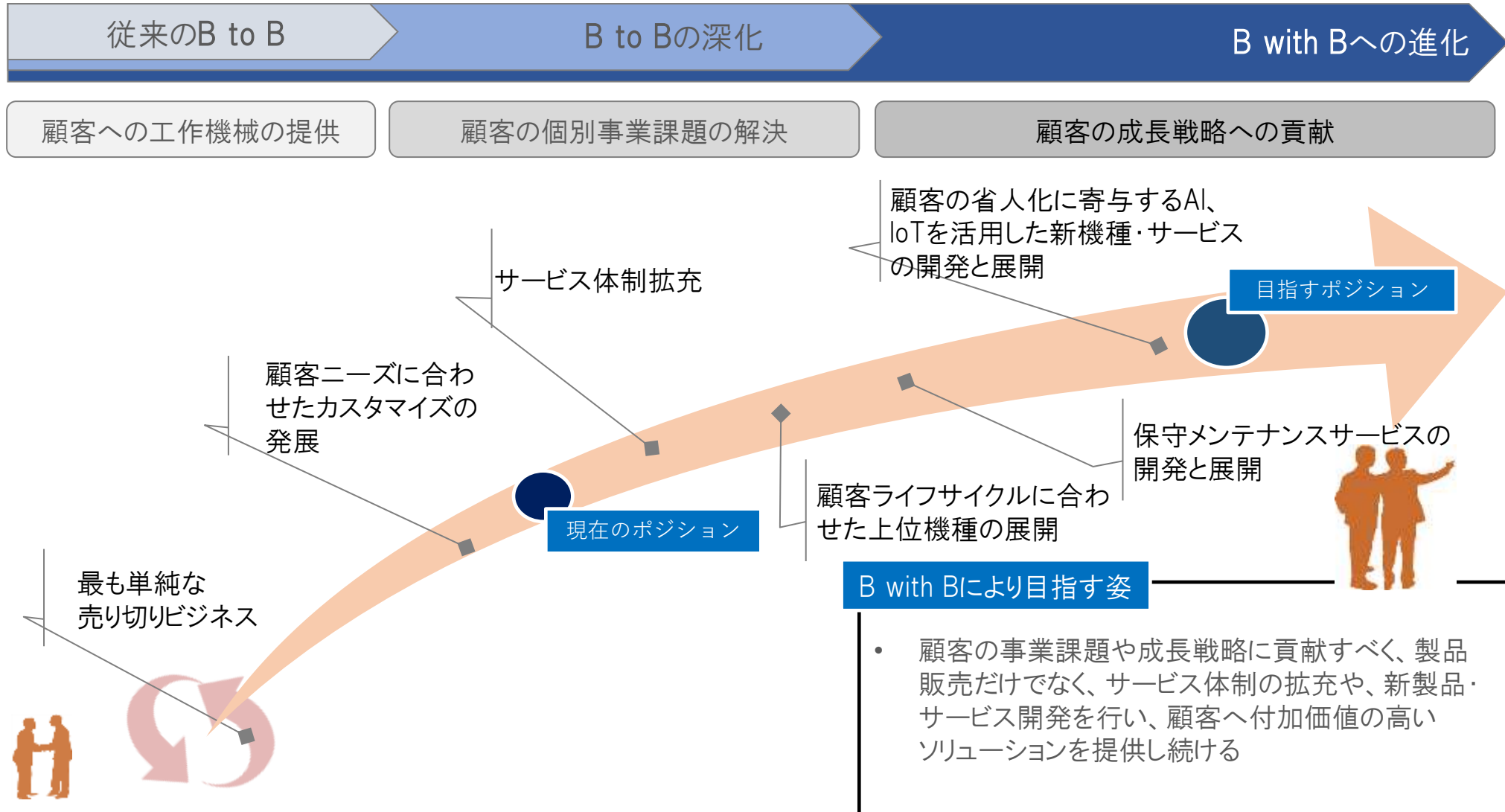
### グローバル戦線拡充

マーケティング体制強化、管理体制強化

### モノづくり改革

モノづくりの整流化、海外直送体制の確立

# 顧客ライフタイムバリューの強化



カスタマーサービス本部を開設、CSセンター（サービス専門部署）を立ち上げ、サービス体制を拡充

### <サービス員増員>

カスタマーサービス本部立ち上げ。適宜増員を実施。

### <アフターパーツ即納体制の確立・強化>

注文受領後のパーツ即納率向上へ、パーツセンターの設置



### <保守メンテナンスサービス開発へ>

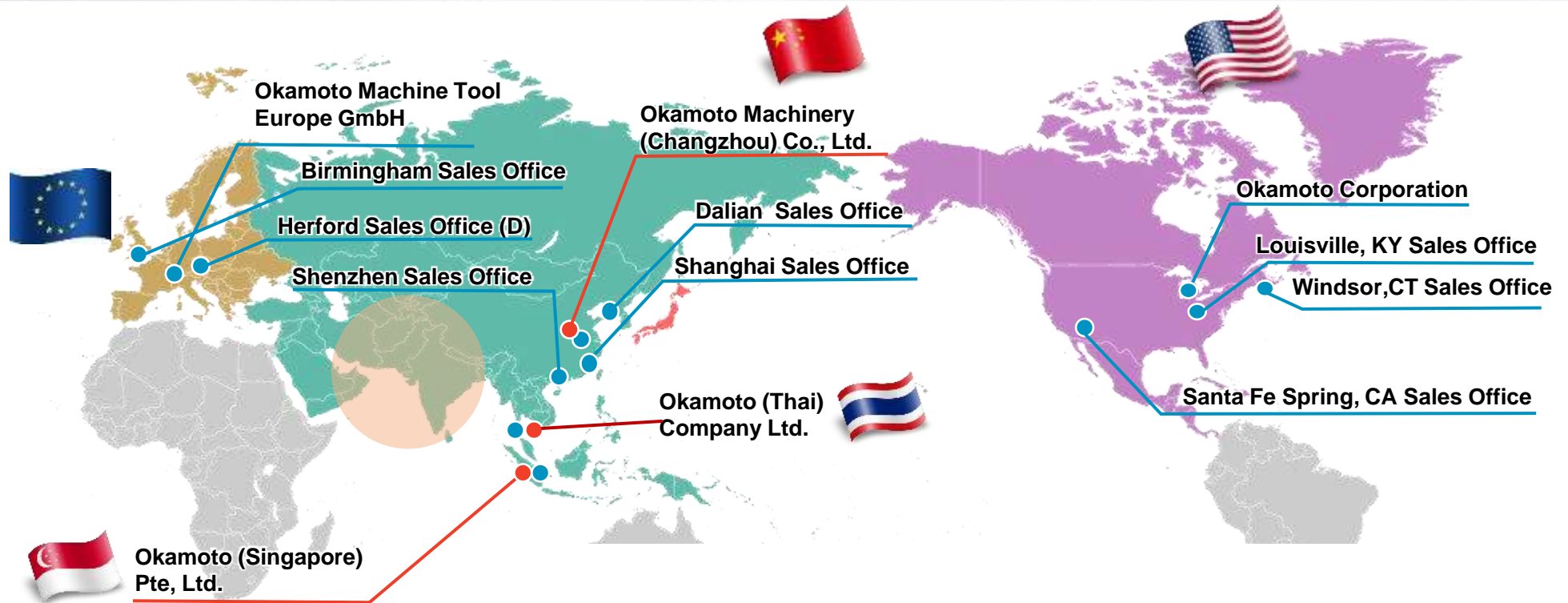
保守メンテナンスサービスをパッケージ化

保守メンテナンスサービス自体での収益貢献を目指す

今期、機種別の静的精度検査&レベル調整のパッケージ価格など

設定中

## グローバル戦線の拡充



マーケティング機能を強化し、グローバルでの拡販と製品競争力を高める

- ・マーケティングにおけるPDCAの徹底
- ・アプリケーションエンジニアの拡充
- ・機種別担当制の導入
- ・新拠点拡充(インドなど)

- … 生産拠点
- … 販売拠点



## 中計 当期進捗 グローバル戦線拡充

海外でのマーケティング機能強化、管理体制の強化を目的に  
**商品企画部（マーケティングチーム、技術サポートチーム）を新設。**  
ポテンシャル市場を見極め、製品別、地域別の販売戦略を再構築

## &lt;機能&gt;

- ◆ 地域別・機種別のグローバル支援
- ◆ 重点戦略販売機種の拡販、シェア拡大
- ◆ グローバル展開活動、マーケティング活動



商品企画部オフィス

日本からの販売支援体制強化、商品マーケティング強化、社内教育資料作成に着手  
和文・英文の会社案内動画や商品説明動画、NCゲージ動画などを作成

<http://www.okamoto.co.jp/products>

代理店戦略についてもエリア別海外代理店会議用プレゼン資料など作成を開始  
見積/受注書の自動化システム導入なども検討中

# (ご参考) 重点戦略販売機種

新中計の目標必達を目指し、重点戦略販売機種を選定

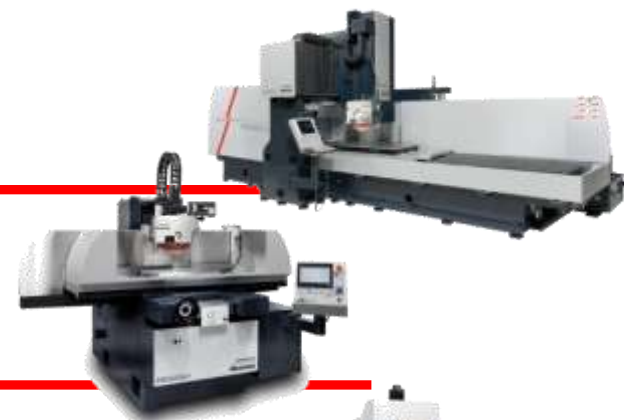
**🔧 門型平面研削盤 CH-iQ・UPG-CHLi**

**🔧 中型平面研削盤 サドルSA1・コラムCA-iQ**

**🔧 超精密平面研削盤 UPG-CALiシリーズ**

**🔧 超精密成型研削盤 UPZ・HPG500NC**

**🔧 複合研削盤 UGM360NC/3100NC**





# 米国、中国での取り組み

## 米国

- ◆ 自動車関連悪く、中西部エリア市況悪いが、西部、東部エリアの航空機、医療関連は、好調を維持
- ◆ 代理店網拡充し、オープン販売を増やし、OCセールスが直接フォロー開始
- ◆ 本社ショールーム完成、付加価値機のデモ、テスト及びオープンハウスの実施
- ◆ 汎用平面研削盤中心の販売より、新SA1を武器に、NC機市場への参入強化

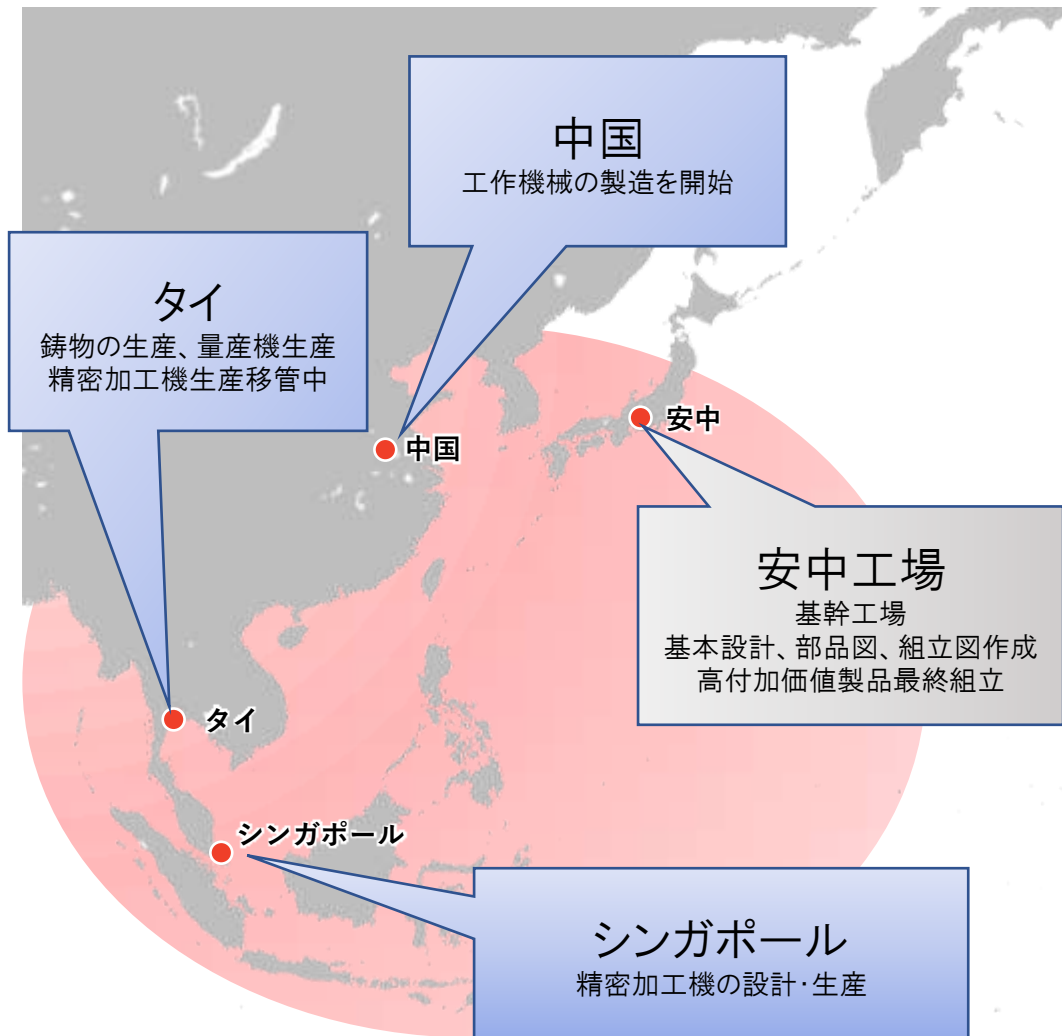


## 中国

- ◆ 米中貿易摩擦が激化し、中国生産撤退企業も続出。特に自動車の販売不振が深刻化しており、引合・受注とも減少
- ◆ 一部機械を代理店販売からオープン販売に変更し、拡販を図る
- ◆ 携帯電話のマルチレンズ化により、超平面の要求が活発化し、さらに5G関連への設備投資を確実にフォローし、販売台数を確保して行く



## モノづくり改革



## モノづくりの整流化

- 生産・開発キャパシティの見える化をし、生産、開発、販売計画の連動と計画的なコストダウンを実施
- グローバル生産体制の適正化

## 海外直送体制の確立

- 海外生産品の国内の販売先へ直接輸送可能な体制を構築することで納期短縮・費用削減を図る



利益率確保のため前中計から取り組んできたモノづくり改革の一段のSHINKAを目指す  
3大生産拠点、タイ、シンガポール、安中3拠点で相互型常時画像接続システムを構築

### <モノづくりの整流化>

販売計画と生産・開発設計体制計画を連動させ上流からの整流化を図る  
・機種ごとの属性整理と管理表作成にむけて実態調査中

### <QCD改善>

QCD活動を一段SHINKAさせ、計画的なコストダウンの取り組み  
・無駄な費用の削減について改善活動推進中  
・重点戦略販売機種のコストダウンにむけて実態調査中

### <直送体制の確立>

海外生産品直送体制の構築

- ・機種別による段階的な推進 ➤PSG-SA1/GX推進中
- ・タイ、シンガポール、安中3拠点で相互型常時画像接続システムを構築



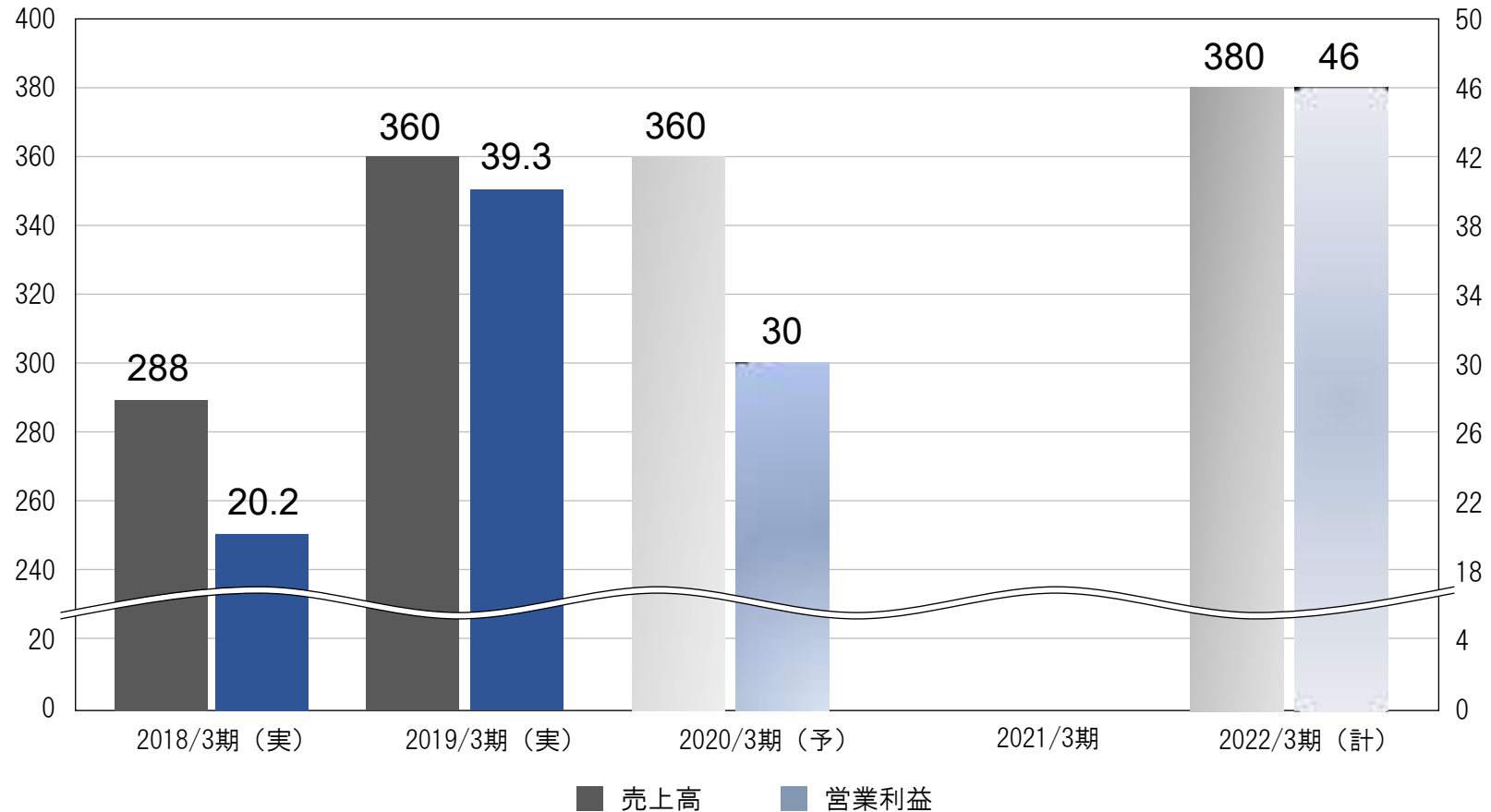
精密平面研削盤

PSG-SA1シリーズ

# 中期目標

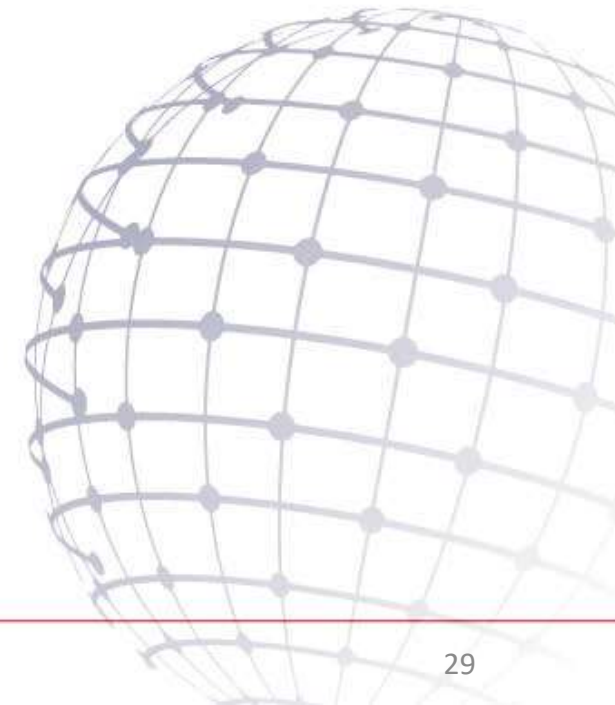
売上高 億円

営業利益 億円



**営業利益率目標 12%**

# 4. 当期 トピックス



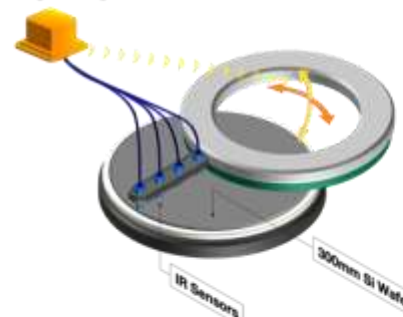


## TOPIX JSTの進捗状況

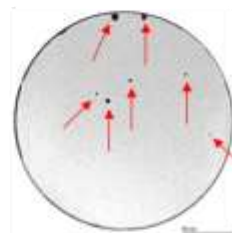
JST (国立研究開発法人科学技術振興機構)に採択された  
研究成果最適展開支援プログラム (A-STEP ステージⅢ NexTEP-Aタイプ)  
「Si貫通電極ウェーハの低コスト・超平坦・金属汚染フリーの  
薄化加工装置の実用化」進捗について

MS 2において  
以下課題を実験継続中

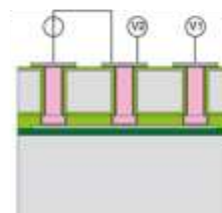
1. ウェーハ接合評価
2. 電気特性評価



自動厚さばらつき補正付き研削ヘッドの概念図



接合不良(ポイド)の観察



電気特性評価



開発製品名: Si貫通電極ウェーハ全自動薄化装置 TSV300i

## TOPIX 積極的に展示会に出展 研削革命を訴求

各種展示会に積極的に出展 当社の標榜する「研削革命」を訴求中



出所：MECT2019ホームページより

メカトロテック2019に続き、12月11日～13日  
東京ビッグサイトで開催される「セミコンジャパン2019」にも出展予定

## 展示テーマと見どころ

### 研削革命

OKAMOTOが提案するのは従来の研削常識に革命を起こす技術。全自動で平面研削を行う自動システム・といし軸を2軸搭載可能にした最新内面研削盤・独自の門形構造を採用した高能率研削を行うロータリー平面研削盤・研削業界を牽引する汎用ベースの研削盤等、計4機種  
の展示を行う。前回からさらに進化した全自動平面研削システム『SELF』に御注目頂きたい。会場では研削実演を行う予定、是非弊社ブースに御来場頂きたい。

<http://www.okamoto.co.jp/revolution>



CNC精密平面研削盤 PSG63CA3-SELF

### 高能率研削加工の3要素



高剛性マシン

高能率加工を転写する機械本体



切れる研削液

TWIN-BIX ファインバブル発生装置



切れるといし

キュービトロン™ II セラミックといし



**MCT2019**  
メカトロテック ジャパン 2019  
MECHATRONICS TECHNOLOGY JAPAN

**Okamoto**  
メカトロテック ジャパン2019出展のご案内  
Booth Number  
**3B19** に出展しています

**研削革命**  
GRINDING INNOVATION

OKAMOTOが提案するのは最先の研削技術に革命を起こす技術。全自動で平面研削を行う全自動平面研削システムといし、軸は軸研削を可能にした最新内面研削機・独自の円形構造を採用した高精度研削を行うロータリー平面研削機・研削業界を牽引する汎用ベースの研削機等、計4種類の展示・実演を行います。

**TOTAL SOLUTION OF GRINDING**

全自動平面研削システム  
**PSG63CA3-SELF** (第四世代)

CNCロータリー精密平面研削機  
**PRG6DXNC** (研削時間の短縮)

超精密平面研削機  
**PSG63SA1** (測定器付)

CNC精密内面研削機  
**IGM15NC-2SP** (ロスビンドル)

**岡本工作機械**  
<http://www.okamoto.co.jp>  
名古屋営業所 〒468-0051 愛知県名古屋市中区東通町1丁目2-2 TEL: 052-650-2101 FAX: 052-646-0771

会場  
10月23日(水)～26日(土)  
10:00～17:00  
3331 1017 1F～3F 10:00～17:00  
052-650-2101 TEL: 10:00～17:00

会場  
ポータルメッセージ  
名古屋展示場

**SEMICON JAPAN** **岡本工作機械**  
セミコンジャパン2019出展のご案内  
12/11～13 東京ビッグサイト

Booth No. **2369** (West Hall 1)  
に開催しています

**ハイブリッド材料の総合砥粒加工提案**

「技術の岡本」をスローガンに、総合砥粒加工機メーカーとして5つの提案を致します。

- パッケージ研削**  
FOPLP研削におけるCu+モールド樹脂加工また、TSV研削におけるCu+Si等の異種混合材料同時平坦化技術により、IoT社会の実現へ貢献します
- 次世代パワーデバイス用材料**  
SiC・GaN等への低ダメージ、高速加工技術と装置  
UV採用高速ポリッシュ技術
- BGテープ研削**  
パンクエアーのテープ平坦化及びバックグラインディングの無人化
- TSV**  
TTV補正・汚染除去を含めたVia middle最新プロセス
- 電子部品**  
LT/LN等の電子部品の研削・ポリッシュ装置

<http://www.okamoto.co.jp>

**Okamoto** ナノプロセス事業部 〒279-0125 千葉県安房郡鴨居2-2-22 TEL: 027-385-6231 FAX: 027-385-1144

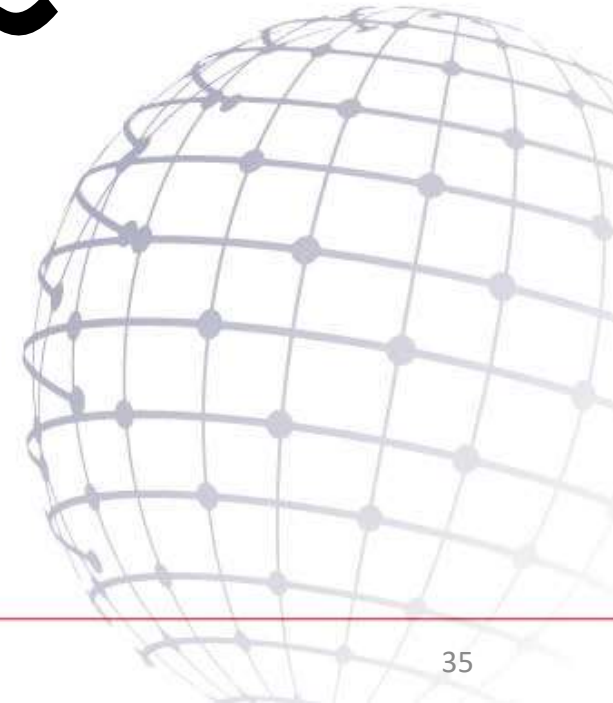
究極の  
平面創成



Okamoto

# Appendix

## ～ご参考資料～



## ⚙️ 会社概要

**会社名** 株式会社 岡本工作機械製作所  
**英文** Okamoto Machine Tool Works, Ltd.

**創業** 大正15年11月

**設立** 昭和10年6月

**資本金** 48億8051万円

**本社所在地** 〒379-0135 群馬県安中市郷原2993番地

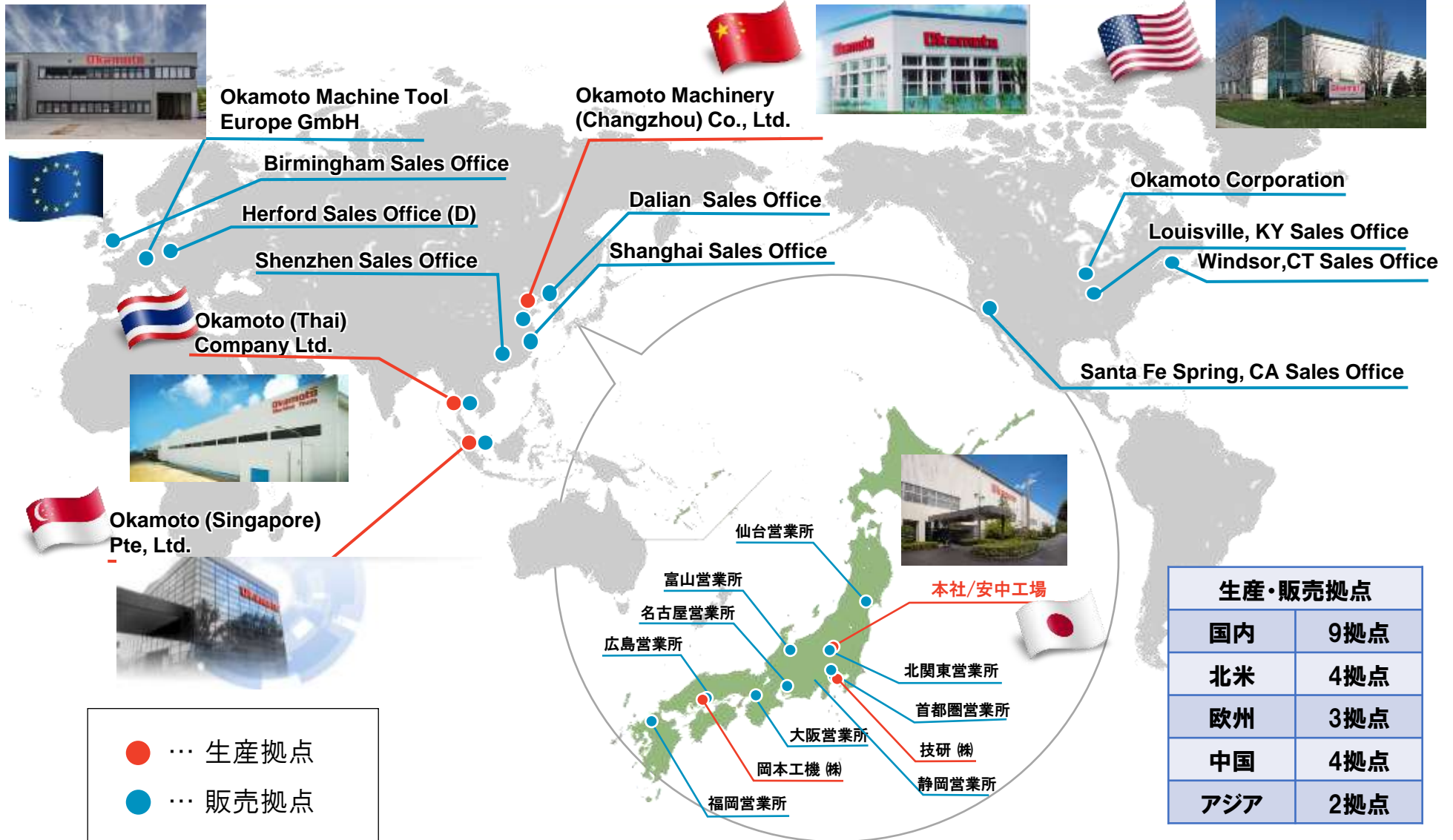
**事業内容** 【各種研削盤・半導体関連装置の製造・販売】  
 研削盤（平面・成形・円筒・内面・歯車・周辺機器）  
 半導体関連装置（グラインディング・ポリッシング・ラッピング・スライシング）

**従業員数** 連結: 2,047名 単体: 421名 ※2019年9月末現在





# 国内拠点、海外拠点



## 研削盤の機種別分類

700万円



PSG-CA1 シリーズ  
(高能率研削仕様)



スマートフォン  
時計・カメラ  
ロボット  
自動車  
他

2000万円



UPZ-Li シリーズ  
(リニアモーター駆動)



液晶テレビ  
コンピュータ  
時計・カメラ  
自動車  
他

5000万円



UGM360NC  
複合加工機



自動車  
船舶  
精密スピンドル  
工作機械  
他



UPG-NCシリーズ  
超精密大型研削盤



航空機  
液晶テレビ  
測定器  
工作機械  
他

## 半導体製造装置の機種別分類：主力製品

6000万円



GNX200B  
SiCウェーハ用グラインダー



次世代パワー半導体SiC  
電気自動車、電車、パソコン  
他

15000万円



GDM300  
ウェーハ薄化用  
インライングラインダー



スマートフォン  
パソコン  
他

23000万円



PNX332B  
ファイナルポリッシャー



8"、12"Si 材料ウェーハ



SPP800ATB  
バッチ式ウェーハポリッシャー



スマートフォン  
SAWフィルター

## 半導体製造装置の機種別分類：関連製品

7000万円



SiSG156HT  
太陽電池インゴット複合研削盤



太陽電池・ソーラーパネル

20000万円



PSG-CHシリーズ  
門形平面研削盤



液晶(LCD)テレビ・ディスプレイ

30000万円



SPP3800  
ピッチポリッシャー







## 本資料に関するお問い合わせ先

**株式会社 岡本工作機械製作所**  
**総務部**  
**TEL 027(385)5800**

### 【本資料お取扱い上のご注意】

本資料は、株式会社岡本工作機械製作所(以下、当社)をご理解いただくため、当社が作成したもので、当社への投資活動勧誘を目的としておりません。

本資料を作成するにあたっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予測ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果があります。